

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

5年 6月 29日

都道府県知事 蒲島郁夫 殿

提出者

住 所 熊本県玉名市中1189番地

氏 名 株式会社 熊野組

代表取締役 熊野 有郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0968-74-1441

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成23年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 熊野組
事業場の所在地	熊本県玉名市中1189番地
事業種類	一般土木業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙参照 t	全処理委託量	排出全数量 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番) 6.23



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：アスファルト塊)

①排 出 量	725.70	項目	実績値
②+③自ら再生利用を行った量	0	④自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨自ら理立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩自ら中間処理した後再生利用した後再生利用した量	0
⑩全処理委託量	726	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	725.70
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑭のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0
⑮熱回収を行いうる業者への処理委託量	0	⑯のうち優良認定業者への処理委託量	0
		⑰自ら中間処理した後再生利用した後再生利用した後再生利用した量	0
		⑱自ら中間処理した後自ら理立処分又は海洋投入処分した量	0
		⑲のうち再生利用率	725.70
		⑳のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
		㉑のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0
		㉒のうち優良認定業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリート塊)

不要物等発生量	有 備 物 量	排 出 量	実 績 値	項目	自ら中間処理した量	自ら直接埋立処分した量	自ら直接埋立処分した後 再生利用した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 の残さ量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑫のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行なう業者 への処理委託量	⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
		①) 676.87		①) 排出量	④) 0	③) 0	②) 0	⑨) 0	⑥) 0	⑩) 676.87	⑮) 676.87	⑯) 0	⑰) 0	⑱) 0	
			677	②) ⑧) 自ら再生利用を行った量	⑤) 0	⑥) 0	⑦) 0	⑧) 0	⑨) 0	⑩) 676.87					
				③) ⑨) 自ら中間処理により減量した量	⑩) 0	⑪) 0	⑫) 0	⑬) 0	⑭) 0	⑮) 0					
				④) ⑩) 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行なった量	⑪) 0	⑫) 0	⑬) 0	⑭) 0	⑮) 0	⑯) 0					
				⑤) ⑪) 全処理委託量	677										
				⑥) ⑫) 優良認定処理業者への 処理委託量	0										
				⑦) ⑬) 再生利用業者への処 理委託量	677										
				⑧) ⑭) 热回収認定業者への処 理委託量	0										
				⑨) ⑮) 热回収認定業者以外の 热回収を行なう業者への 処理委託量	0										

(第2面)

計画の実施状況

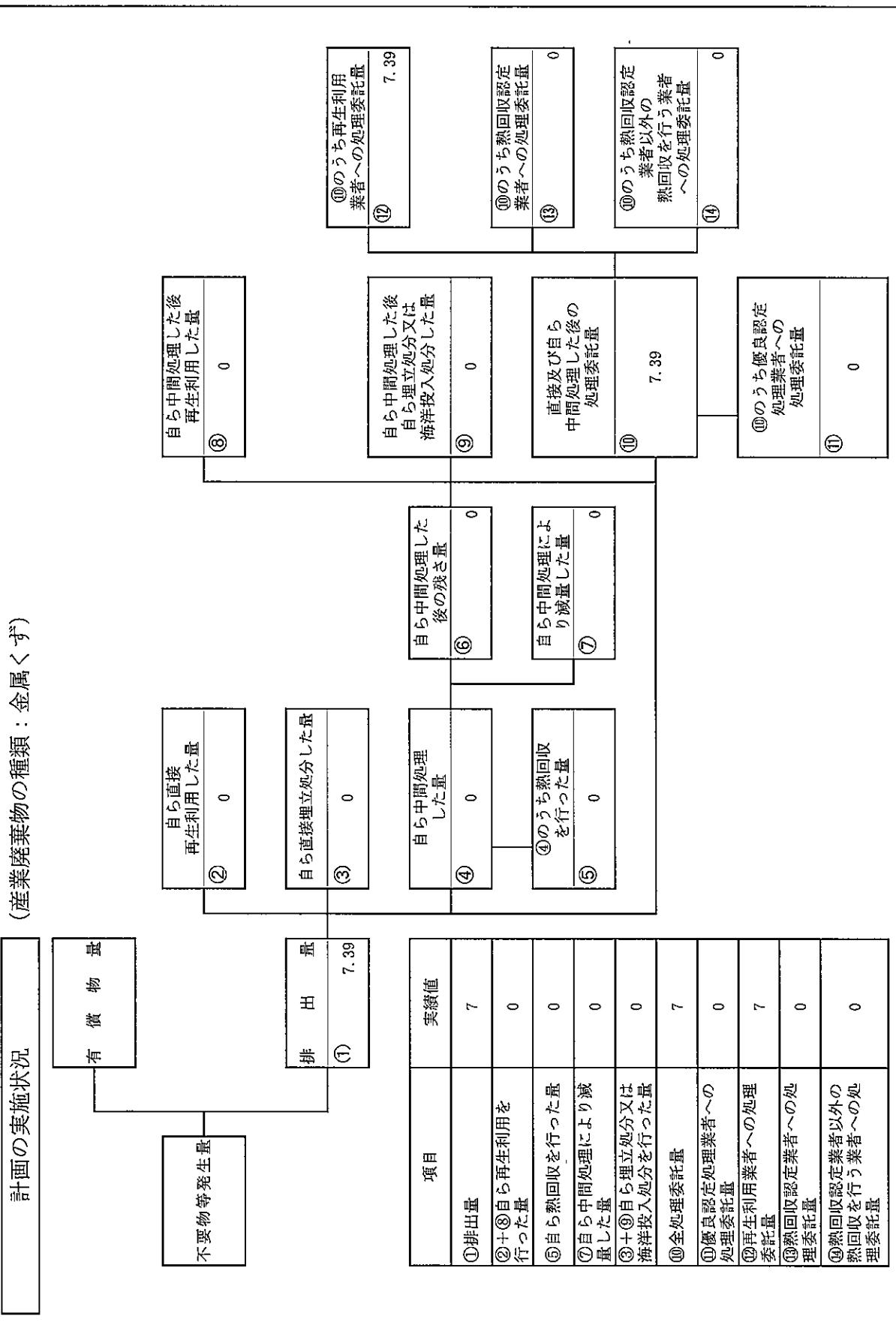
(産業廃棄物の種類：ガラス・陶磁器)

①排 出 量	実績値 ① 4.99	自ら直接埋立処分した量 ② 0	自ら直接埋立処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 4.99	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑪ 0
②+③自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収 を行った量 ④ 0	⑤ 0	自ら中間処理により減 量した量 ⑥ 0	自ら中間処理により減 量した量 ⑦ 0	⑧ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑥自ら中間処理した量	0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 4.99	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪ 0	⑫のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑫ 0
⑦自ら中間処理により減 量した量 ③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	⑧自ら中間処理により減 量した量 ⑧ 0	⑨ 0	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑩ 0	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑪ 0	⑬のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑬ 0
⑩全処理委託量	5	⑪再生利用業者への処 理委託量 ⑪ 5	⑫熱回収認定業者への処 理委託量 ⑫ 0	⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑭ 0	⑮のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑮ 0	⑯のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑯ 0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	⑫再生利用業者への処 理委託量 ⑫ 5	⑬熱回収認定業者への処 理委託量 ⑬ 0	⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑭ 0	⑮のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑮ 0	⑯のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑯ 0
⑯不要物等発生量		⑰有 債 物 量 ⑰ 0	⑱自ら直接 再生利用した量 ⑱ 0	⑲自ら中間処理した後 自ら再生利用した量 ⑲ 0	⑳⑪のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑳ 4.99	

(第2面)

計画の実施状況

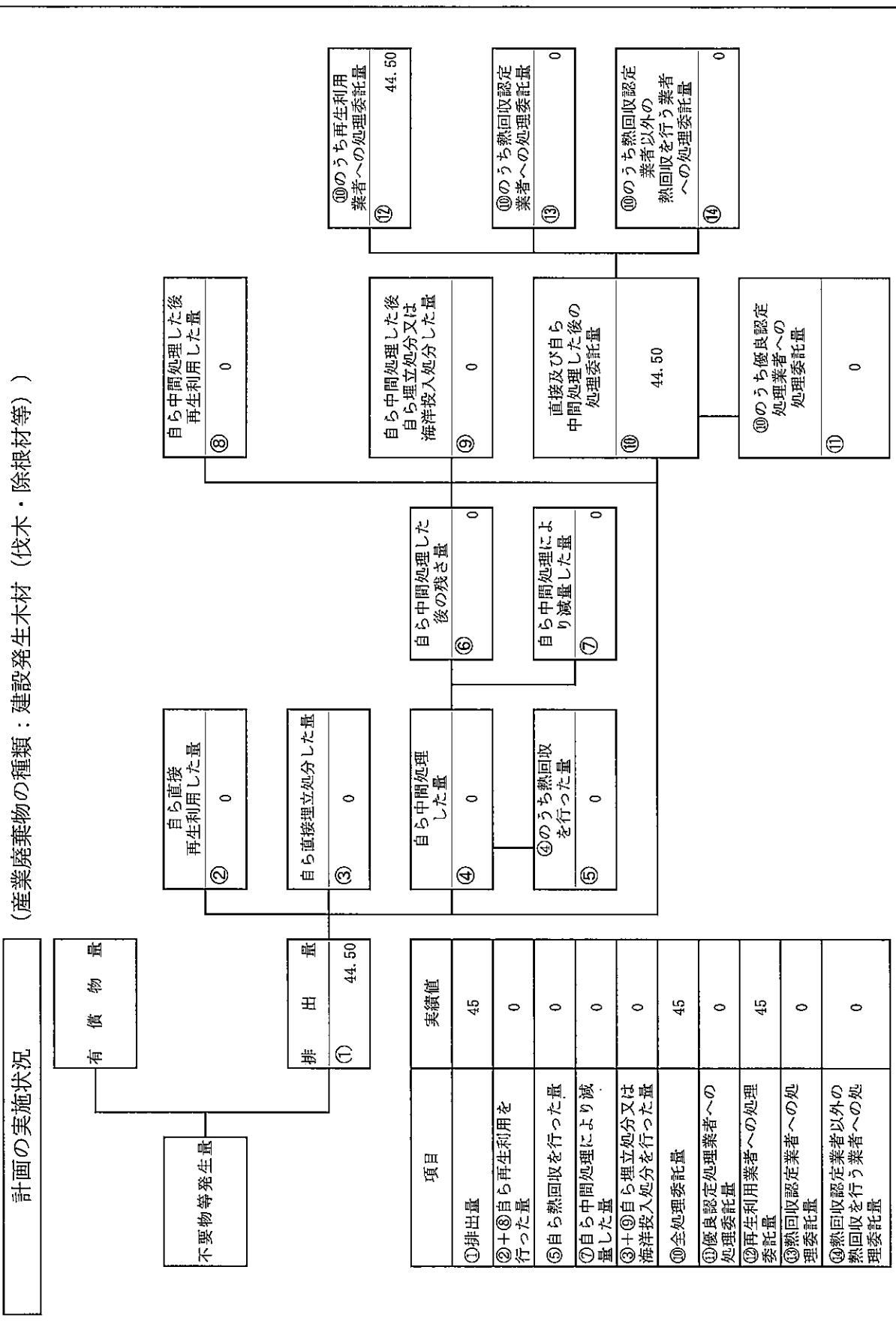
(産業廃棄物の種類：金属くず)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設発生木材（伐木・除根材等）)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合廃棄物)

有 儲 物 量

不要物等発生量

排 出 量

自ら直接 再生利用した量

自ら直接埋立処分した量

項目	実績値	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量
①排出量	36	⑥	⑨	⑫
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収 を行った量	⑦	⑬
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑤	⑧	⑭
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑥	⑩	⑮
⑨自ら埋立処分を行った量	0	⑦	⑪	⑯
⑩全処理委託量	36	⑪	⑫	⑰
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	⑫	⑬	⑯
⑫再生利用業者への処理 委託量	36	⑬	⑭	⑯
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0	⑭	⑮	⑯
⑭熱回収を行いう業者 への処理委託量	0	⑮	⑯	⑯

(第2面)

計画の実施状況

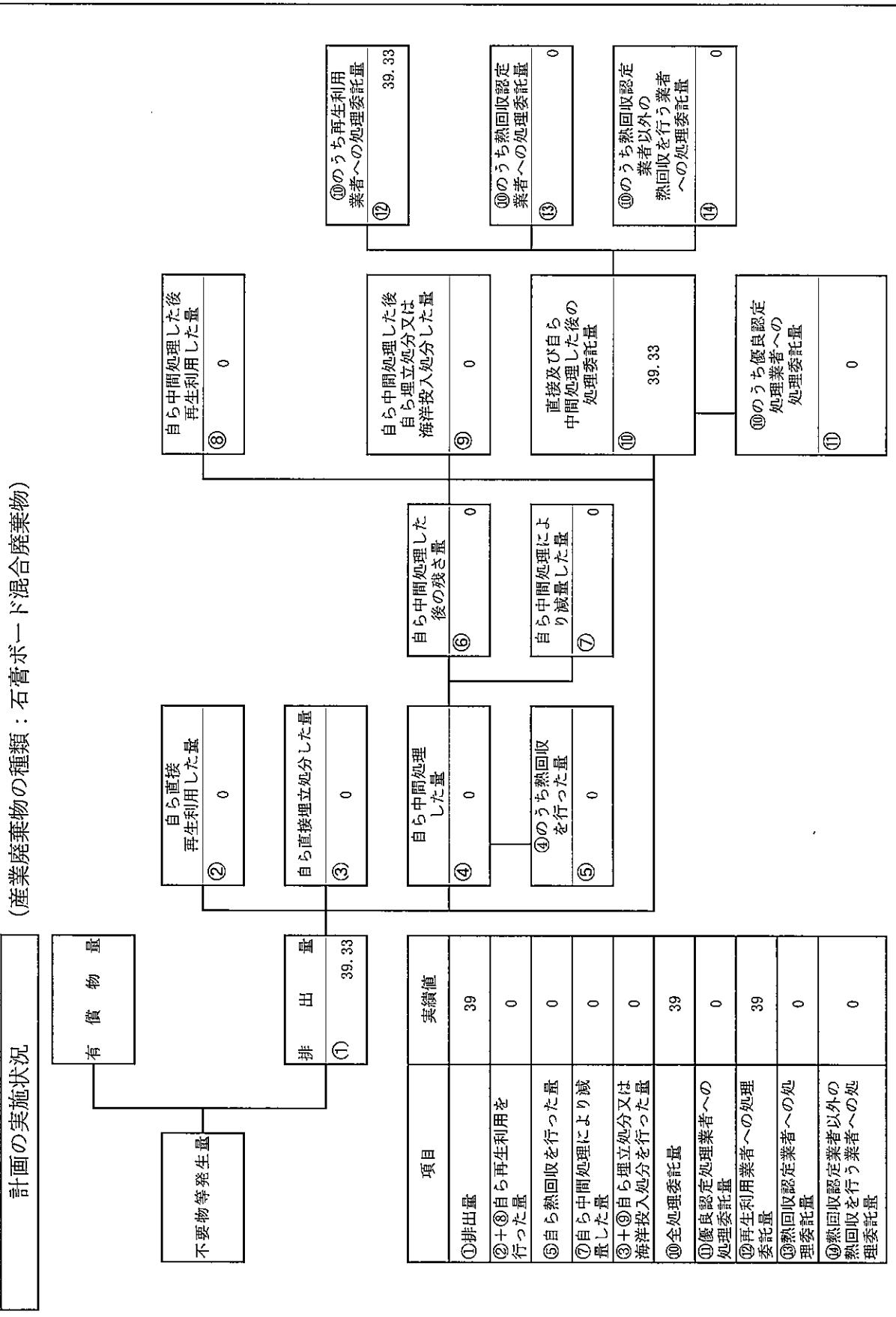
(産業廃棄物の種類：紙くず)

①排出量	3.64	項目	実績値
②-⑧自ら再生利用を行った量	0	②自ら直接立処分した量	③0
⑤自ら熱回収を行った量	0	④自ら中間処理した量	④0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑥自ら中間処理した後、後の残さ量	⑥0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	⑦0
⑪全処理委託量	4	⑧自ら中間処理した後、再生利用した量	⑧0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫3.64
⑫再生利用業者への処理委託量	4	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑭のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑮0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑯のうち優良認定業者への処理委託量	⑰0

(第2回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石膏ボード混合廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)

不要物等発生量	有 傷 物 量	① 73.68	排出量	自ら直接埋立処分した量	② 0	自ら直接利用した量	③ 0	自ら中間処理した後再生利用した量	④ 0	自ら中間処理した量	⑤ 0	自ら中間処理した後熱回収を行った量	⑥ 0	自ら中間処理した後の残さ量	⑦ 0	自ら中間処理により減量した量	⑧ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ 73.68	⑪ 0	⑫ 73.68	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 0	⑯ 0	⑰ 0	⑱ 0
項目																													

(第2面)

熊本県知事 様

産業廃棄物管理票交付等状況報告書(令和 4年度)

令和 年 月 日



報告者
住 所
氏 名
株式会社熊野組
代表取締役 熊野有郎
電話番号
0968-74-1441

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和 4年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称	岩野川上流地区護岸(その1)工事					電話番号	業種	建設業
	事業場の所在地	熊本県山鹿市寺島地先	排出量	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号			
番号	産業廃棄物の種類	排出量	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称
1	コンクリート設 (無筋)	391.39	50	04300030256	(有)本田産業	熊本県玉名郡和水町上十町1202-1	04320074189	三加和鉱山㈱
2	/	78.64	10	04300030256	(有)本田産業	熊本県熊本市北区植木町平原866-1	08122069304	㈱熊礦石材
3	廃プラスチック	0.53	2	—	自社運搬	熊本県熊本市北区楠野町453-1	08141002868	大東商事㈱
4								

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県(政令市)の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物に係るものと明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合は記入すること。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。